

2008
8

No.27

JIEA 国際交流協会だより

JOYO INTERNATIONAL EXCHANGE ASSOCIATION

発行 城陽市国際交流協会
〒610-0121
城陽市寺田西ノロ7-4
(西邦ビル2階)
TEL: 0774-57-0713
FAX: 0774-55-0560
Eメールアドレス: office@jiewa.jp
ホームページ: http://www.jiewa.jp

姉妹都市との交流促進と友好親善へ



ベリファ
華麗に舞う梨花さん

総会後は梨花舞踊学院、打楽器演奏のチングによる韓国伝統舞踊・演奏会と端午の季節を舞うくにて韓国の春の民俗行事である端午祭の雰囲気をお楽しみいただきました。最後に梨花さんは、「戦争のない平和な社会となりますように」と世界の恒久平和を謳われました。

- 2008年度総会・記念イベント
- 2008年5月18日(日)に福祉センターにて総会を開催し、2007年度事業報告及び決算、また2008年度事業計画案及び予算案について承認をいただきました。承認された今年度の事業計画は次の11事業です。
- (1) 啓発事業
 - ・ 会報発行事業・語学講座事業・ホームページ運営事業
 - (2) 姉妹都市交流事業
 - ・ 絵画交流事業・姉妹都市体験学習事業
 - (3) 交流促進事業
 - ・ 国際交流活動補助事業・国際交流親善大使設置事業・交流会事業・ボランティア事業・各種団体受入事業・国際交流会員研修事業

語学講座 募集中!

Come & join us! Let's have fun!!

講師はフレンドリーなネイティブ・スピーカー

韓国語講座 <3コース>

- ① はじめての韓国語 夜コース
 - ② 初級 夜コース (基本のハングル文字が読める方)
 - ③ 初級 朝コース (基本のハングル文字が読める方)
- ▼ 期 間
- ① 9月18日(木)～10月23日(木) 全6回、毎週木曜日夜
 - ② 11月13日(木)～12月18日(木) 全6回、毎週木曜日夜
 - ③ 9月30日(火)～11月11日(火) 全6回(10月14日を除く)、毎週火曜日朝
- ▼ 時 間
- ①② 午後7時～8時30分
 - ③ 午前10時～11時30分
- ▼ 講 師
- ①② 金仁吉(キム・インギル)先生
 - ③ 金希貞(キム・ヒジョン)先生
- ▼ 場 所 城陽市国際交流協会
- ▼ 定 員 各24人
- ▼ 締切り ①9月12日(金) ②11月7日(金) ③9月22日(月)

英会話講座 <④昼コース ⑤夜コース>

- ▼ 期 間 10月6日(月)～12月1日(月) 全6回(10月13日、11月3日、11月24日を除く)、毎週月曜日
- ▼ 時 間 ④ 午後2時～3時30分 ⑤ 午後7時～8時30分
- ▼ 講 師 ④ クリスタル先生、スティーブン先生、トレバー先生
⑤ アンドリュー先生、スティーブン先生他
- ▼ 場 所 城陽市福祉センター
- ▼ 定 員 各コース40人(3クラス制)
- ▼ 締切り 9月29日(月)

受講料、応募方法、また中国語講座の募集は裏面をご覧ください。(裏面左上へ続く)



英会話講座のスティーブン先生

姉妹都市 韓国 慶山市へ!

中学生韓国派遣 & 市民訪韓団派遣



慶山の中学生たちとピ〜☆

2008年6月6日(金) 9日(月)に市民25名が訪韓。慶山市最大のお祭り、慈仁端午祭(チェインタンゼ)を見学。他にも慶山市立博物館や大邱(テグ)大学博物館の見学など、慶山の歴史と文化について理解し、また慶山市の方々の交流も深めました。慶山市以外にも世界遺産海印寺(ヘインサ)、釜山の龍頭山公園(草梁倭館跡)へも立ち寄りしました。

2008年3月26日(水) 29日(土)に市内の中学生12名が慶山市を訪問し、巳洞(サドン)中学校、慶山市立博物館を訪問。また、ソウルへ向う途中には韓国民俗村を見学しました。事前に学んだ韓国語や英語を使って現地の中学生とのコミュニケーションに挑戦。食事が少し辛いとの感想もありましたが、3泊4日の日韓親善交流を精一杯行ってきました。



端午祭 菖蒲洗髪の様子

姉妹都市「慶山市」展 ～2008年市民訪韓団～

慶山市の紹介、訪問時の写真、思い出の品などを展示しています。是非ご来場下さい。

2008年8月26日(火)～9月28日(日)
城陽市歴史民俗資料館 (tel: 55-7611) 常設展示会場

市内在住の小中学生、65歳以上の方は入場無料、閉館日にご注意下さい。



かけはし

連日の猛暑の中、集中豪雨、北京オリンピック、終戦記念日、グルジア紛争など様々な想いが駆け巡った夏が終わろうとしております。当協会設立15周年の今年度は、米国バンクーバー市にあるクラーク・カレッジから4月と7月に二つの訪問団が来訪、また6月には韓国慶山市へ訪問団を派遣し、意義有る姉妹都市との市民間交流を活発に行うことができました。これもひとえに長きに亘り草の根交流を中心とした協会運営にご協力頂いた皆様方のおかげであると感謝しております。

また7月の国際協力を感動的に紹介する「地球のステージ」には三百名を超す多くの方にご参加いただきました。献身的な活動への賞賛もさることながら、人と人との出会いに際し相手をしっかり理解し、解しようする気持ちがあるか、大切なるものであるかを改めて感じた次第であります。

今後一人でも多くの方に国際交流に参加していただけるよう努力してまいります。引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会長 富田 泰博

中国語講座

- ▽期 間 10月17日(金)～11月21日(金)全6回、毎週金曜日
- ▽時 間 午後7時～8時30分
- ▽講 師 薛茵(シウウェイン)先生
- ▽場 所 城陽市国際交流協会
- ▽定 員 24人
- ▽締切り 10月10日(金)



【各講座とも】

- 受講料 会員 2,000円 一般 5,000円
(但し、英会話講座夜コース⑤のみ 会員 3,000円 一般 6,000円)
- 応募方法 往復はがき、ファックス、メールまたは協会窓口にて講座名、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、会員/入会希望/一般の区分、協会よりの返信方法(郵送、ファックス、メール)を明記の上協会までお申し込みください。ホームページからもお申し込みできます。なお、郵送の場合返信用ハガキの表には、申込者の住所、氏名を記入してください。
※応募多数の場合は協会会員を優先し、抽選します。



ようこそ 城陽へ！

クラーク・カレッジ トラベル・スタディ & クラーク・カレッジ 日本語コース

クラーク・カレッジ マスコット



ランチ・パーティーの様子

姉妹都市の米国バンクーバー市の大学、クラーク・カレッジから2団体が城陽市を来訪しました。

☆クラーク・カレッジ トラベル・スタディ

2008年4月5日、8日にContinuing Education(生涯学習)コースの主催する「トラベル・スタディ」の参加者10名が来訪。5日は文化パーク城陽で和太鼓^{*1}や民謡^{*2}を見学。ワークショップでは、実際に和太鼓や江州音頭を体験しました。「ランチ・パーティ」では、大人

の方だけでなく、小さな子どもたちも英語で交流。一生懸命英語で会話を試みる子どもたちに参加者は熱心に耳を傾けておられました。また8日には市役所表敬訪問後、茶華道^{*3}を体験。短期間ながらも日本文化を堪能することができ、大変喜んで帰国されました。

※城陽市文化協会所属 ①城陽太鼓の会・鼓娘 ②民謡橋本会、梅若朝寿恵乃会 ③城陽市茶華道連盟の皆さんにご協力いただきました。

☆クラーク・カレッジ 日本語コース

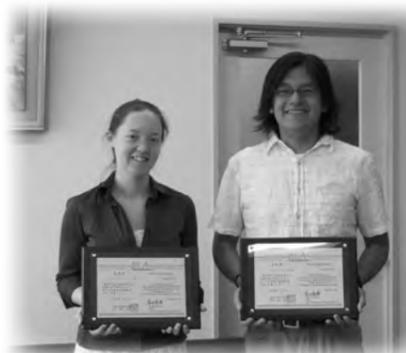
7月には同大学で日本語を勉強している学生13名が城陽へ来訪しました。猛暑の中、一行は城陽へ到着。2泊3日のホームステイではホストファミリーと京都、奈良、滋賀へ出かけたり、花火や銭湯を体験したりと日本の習慣や文化に親しんだようです。



ホストファミリーと北城中の前で

城陽滞在最終日には、北城陽中学校への訪問、市役所表敬訪問、また当協会の英会話講座への参加など、たくさんの城陽市民との交流を楽しみました。

レイモンドさんとアマダさんを 国際交流親善大使に



アマダさん(左)、レイモンドさん(右)

城陽市のAET(英語指導助手)のレイモンド・エリゲットさんとアマダ・エレクソンさんが、それぞれ2年間、1年間の任期を終え、アメリカへ帰国しました。協会ではお二人を7月22日に親善大使に委嘱しました。

レイモンドさんは、「城陽での2年間は本当に楽しかったです！」と満面の笑み。アマダさんは「帰国したら、ここでの経験を活かしてNPOで人のために働きたいです。」と抱負を語りました。

協会では'96年から、帰国するAETらを母国と城陽市の橋渡し役となる国際親善大使に任命しています。

地球のステージ



熱演する桑山さん

2008年7月5日(土)に文化パークふれあいホールにて、京都府国際センター・JICA大阪と合同で「国際文化フォーラム・地球のステージ」を開催しました。講師には精神科医の桑山紀彦さん、第2部のパネルディスカッションではパネリストにJICA海外協力隊OBの菅野芳春さん、小林敦さん。また、関西澤井隊代表で城陽市在住の澤井敏郎さんを迎え「現地の人たちが本当に求めているものは何か」をテーマに各国での活動内容や現地の人たちの様子を語っていただきました。

第1部では桑山さんのギター演奏、自ら作詞・作曲された歌にあわせて現地の映像を上映、MCでは世界各地で医療活動に携わりながら現地で感じた思いなどを熱く語りました。「私が現地の人たちを助けたのではなく、現地の人たちに助けられ、与えられたことが多くありました」「誰にでもできる国際協力、それは何ごとにも目を背けないことです」桑山さんのメッセージは、会場の観客の方々の胸に強く響いたことでしょう。

第1部では桑山さんのギター演奏、自ら作詞・作曲された歌にあわせて現地の映像を上映、MCでは世界各地で医療活動に携わりながら現地で感じた思いなどを熱く語りました。「私が現地の人たちを助けたのではなく、現地の人たちに助けられ、与えられたことが多くありました」「誰にでもできる国際協力、それは何ごとにも目を背けないことです」桑山さんのメッセージは、会場の観客の方々の胸に強く響いたことでしょう。

Welcome back to Joyo!

国際親善大使ワークマンさん来訪歓迎会

2008年3月31日に当協会国際親善大使で姉妹都市・米国バンクーバー市在住のドロシー・ワークマンさんと娘のマーガレットさん、友人のノレイン・クレイトンさんが来訪され、歓迎会を開催しました。

ドロシーさんは夫のデイビッドさんと共に1998年の初来訪以来、市民間交流、城陽市の広報、児童絵画交流展への協力、城陽市民のホームステイなど草の根交流を活発に行ってこられました。

当日は、昨年の来訪の際に交流を交わされた方やオーストラリアで国際結婚をされ城陽へ帰省されていたご家族など、たくさんの方々にお集まりいただきました。



Welcome back!
親善大使ワークマンさん歓迎会

親子英会話教室

さんさんフェスタ at ぱれっとJOYO



アマダ先生と子どもたち

2008年2月11日に小学生対象の親子英会話教室を実施。アマダ先生(城陽市AET)とフラッシュカードを使いながら、楽しく英語を学びました。参加した小学生は、絵を見せながら自分の家族を英語で紹介したり、カルタ遊びで英語に慣れ親しみました。みんな大きな声で自信を持って発表できましたね!

あなたのサポートを
待っています

城陽市国際交流協会(JIEA)でグローバルな文化を積極的に体験してみませんか。ぜひ、2008年度会員にご入会ください。

<会員の特典>

- ・語学講座や国際文化交流会など各種イベントのお知らせや会員価格での参加
- ・各種情報の提供

- 個人会費・・・年会費1口 3,000円
- 団体会費・・・年会費1口 10,000円
- 法人・賛助会員・年会費1口 20,000円

▼問合せ・申込み

城陽市国際交流協会
連絡先は表紙面上部をご覧ください。
ホームページからお申込みいただけます。

